

マルチスライスCT

最新式のマルチスライスCTを導入しました。短時間で体の様々な部位を撮影します。ガンや脳卒中、骨折などの疾患の診断に有効です。



❖ CTとは

- X線を用いて身体の横断像(輪切り)を撮影するものです。
- X線の通りやすいもの、通しにくいものを白黒で表します。
 - X線の通りやすいもの ⇒ 黒(空気やガスなど)
 - X線の通しにくいもの ⇒ 白(骨など)
- 検査時間が短く、全身に適応できます。
- CT検査は全く原因がわからない病気の診断”というよりも、”病気の原因の場所がわかっていてもどんな具合かわからない”という時の、より詳しい検査に威力を発揮します。

❖ 最新式マルチスライスの特徴

【短時間撮影】

8断面を一度に撮影し、1画像を0.893秒で表示できるなど、従来のCTに比べて格段に撮影時間が短くなるので、患者様の負担が大幅に軽減されます。

【低被曝検査】

患者様の体型を考慮してX線被曝を抑えた撮影や、低線量撮影時のノイズ除去機能など、患者様に優しい低被曝な検査です。

【高精細画像】

三次元立体画像表示が可能で、複雑な血管走行や病変形態が容易に把握できるようになり、小さな病変を発見することができます。